

## 《著者紹介》

奥井亜紗子（おくい・あさこ）

2006年 神戸大学大学院文化学研究科社会文化専攻修了。

現在 京都女子大学現代社会学部准教授（社会学）。博士（学術）。

著書 『農村—都市移動と家族変動の歴史社会学——近現代日本における「近代家族の大衆化」再考』 晃洋書房、2011年〈第7回日本村落研究学会奨励賞・第5回地域社会学会奨励賞受賞〉。

『人の移動からみた農山漁村——村落研究の新たな地平』 共著、農山漁村文化協会、2020年。

『家と子どもの社会史——日本における後継者育成の研究』 共著、吉川弘文館、2022年。

『1%の隣人たち——豊岡発！外国人住民と共に生きる地域社会』 共著、昭和堂、2024年、ほか。